

介護の取り組み 5演題発表 10/8 『事例発表交流集会』開催

10月8日（火）下越病院講堂を会場に、「症例発表交流集会」が開催され、発表者5名を含む15名が参加しました。

今回は『交流』も大事にし、アイスブレイクやグループワークの時間も多めに設けました。また今回は質疑にも工夫し、班で聞きたいことは無いかを確認する時間を5分設けましたが、その短時間でも4つの質問が出て、この手法の効果が見られました。

集会後は、グループホーム和を見学しました。「入居されている利用者様も穏やかな様子で居心地が良さそう」との感想がありました。

演題名

「ご本人が望む生活」とは

声に耳を傾け 心に寄り添えるように

～友との再会～ 在宅帰宅の際の楽しみを作る

本人の希望と奥様の希望～在宅復帰に向けた取り組み～

「私、家に居たい」 認知症・独居の利用者様との10年



グループワークの様子

アイスブレイク、お茶とお菓子（少量ですが）を準備したこともあり、「緊張がほぐれた」「打ち解けて」「アットホーム」といった感想あり

施設見学(グループホーム和)の様子

写真にある地図のようなものは、「付近マップ」で、飲食店や鉄道資料館等の施設、病院や駅等のある場所が紹介されています

